

とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報（25年4月号）vol.67

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 主な役員

代表理事会長	高橋 武
代表理事副会長	渡邊 秀夫
代表理事副会長	齋田 一郎 (新任)
理事長	鈴木 崇之 (新任)
常務理事	上杉 立
監事	猪瀬 尚孝 (新任)
監事	石塚 正恵

◆ 第21回通常総会を開催

3月27日(水)、平成25年度事業計画と収支予算(案)を審議するため、農協会館(宇都宮市)で第21回通常総会を開催し、全て原案どおり承認された。

総会終了後、24年度フレッシュメイトの退任式があり、高橋会長から記念品等が贈られた。

4月1日から役員について一部改選があった。主な役員については、左の通りである。

就任のごあいさつ

理事長 鈴木 崇之

この度、理事長に就任いたしました鈴木でございます。

とちぎの農業は、生産者を始め関係者の多くのご尽力により、いちごなど多くの分野で頑張ってきております。しかし、東日本大震災から2年が経過しましたが、本県農畜産物への放射能汚染の問題など、本県農業を巡る情勢は楽観できるものではありません。

幸いにも、今、栃木県ではいちごの「スカイベリー」、水稲の「とちぎの星」、りんどうやウドでも新品种が誕生しております。本県の特意とする農産物をさらに伸ばせるよう、マーケティングに取り組んでいきたいと思っております。

会員をはじめ関係の方々のご協力をいただきながら、精一杯努めて参る所存でありますので、何とぞよろしく御願い申し上げます。最後に、皆様方のご発展をお祈り申し上げますとともに、ご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。



退任のごあいさつ

前理事長 猪瀬 博

このたびの役員改選で、理事長を退任いたしました。

2年の在任期間中は会員の皆様を始め多くの方々にご支えていただき、なんとか任務を遂行することができました。誠にありがとうございました。

東日本大震災直後に理事長となり、業務の推進に当たりましては、宮城県亘理農協へのいちご苗の支援、放射能汚染や風評被害払拭のための安全安心のPR活動、輸出の再スタート事業や一般社団法人への移行等、初めて経験するものも多く十分な仕事が出来たかと忸怩たる思いであります。

今後とも、県産農産物のブランド化や販路拡大、消費拡大等に協会の力が十分発揮されますことをご期待申し上げますとともに、会員の皆様方のご活躍を心からご祈念申し上げます。退任のあいさつといたします。お世話になりました。

◆ 平成24年度梨生産流通改善研究会開催！

2月14日(木)、宇都宮市内にて、梨生産流通改善研究会が平成22年以来3年ぶりに開催された。

京浜栃木青果物連絡協議会の堀本果実部会副部会長から消費地情勢報告、全農から販売対策・消費宣伝、県から梨生産販売に係る現状と課題、JAなすの梨部会青年部金沢部長から「JAなすにおける高品質果実生産、販売対策の取り組み」について講演があった。参加者全員で生産～販売に対する課題を共有した。

◆ 「とちぎ和牛」取扱指定店・提供店と生産者との交流会



2月25日(月)、二荒山会館にて、とちぎ和牛取扱指定店・提供店と生産者との交流会を開催した。(JA全農とちぎとの共催)

この交流を通じて、「とちぎ和牛」の消費拡大とブランド力向上を図るための対策等について、取扱指定店・提供店から23名、生産者から30名の参加者を得て活発な意見交換会を行った。

◆ 日光国体1年前イベント 春のとちぎ“食と農”フェア

3月2日(土)～3日(日)、日光霧降アイスアリーナにて、第69回国民体育大会冬季大会栃木県実行委員会主催の日光国体1年前イベントに出展し、本県産いちごのPRを行った。

とちおとめ・スカイベリー・とちひめのPR及び試食配布を行うとともに、放射性物質モニタリング検査で確認された安全性を消費者にPRし、イメージアップを図った。



◆ “フードバレーとちぎ”観光地商談会

3月13日(水)、きぬ川三日月コンベンションホール「天空」にて、県内観光地の旅館、ホテル、物産店を対象として、新商品等のPR及び販路開拓・拡大等の促進を目的に“フードバレーとちぎ”観光地商談会が、フードバレーとちぎ推進協議会と栃木県主催で開催された。

当協会は、旬の農産物いちご「とちおとめ」「トマト」や地域の特色のある農産物「地域ブランド農産物」を展示し、とちぎブランド農産物の知名度の向上及び利用促進を図った。



◆ 北関東磐越5県農産物フェスタ2013

3月24日(日)、群馬県ハイウェイオアシスららん藤岡(道の駅ふじおか)で開催された、北関東磐越5県による農産物フェスタ2013へ出展した。「とちおとめ」のPR販売や県産農産物の安全安心の取り組み等をPRし、イメージアップを図った。



◆ 栃木路フェア

パレスホテル大宮で3~4月の2ヶ月間、県産農産物を使用した料理等を提供するメニューフェア「栃木路フェア」を開催中!



本県の食での魅力をPRし、ブランド力の向上や利用促進を図るとともに、県外消費者に対し、本県への誘客を図ることを目的に開催。

ホテル内レストラン2階「櫻」で最高級銘柄牛「とちぎ和牛」(フィレ、サーロインのA5等級使用)を中心としたディナーメニュー、栃木県産国産牛を中心としたランチメニューを提供。その他、お肉以外についても、栃木県のオリジナル米「なすひかり」をはじめ、『旬』の県産農産物をたっぷり使用したオリジナルメニューコース。



また、1階ランチ&ディナーバイキング「パルテール」では、栃木県を代表するいちご「とちおとめ」を使用したデザートメニューや、かんぴょう、ヤシオマス、栃木県産豚肉等を使用、その他とちおとめカクテルや地酒なども併せて提供し、栃木県の美味しさを存分に、かつ、ゆったりとおしゃれに味わうことができます。



一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会のニューフェイス



総務企画部 次長
井上 英春

【業務担当】

- ・ 輸出リスタート事業
- ・ 各種展示商談会等
- ・ マーケティング推進事業

【コメント】

会員の皆様と共に、県産農産物のイメージアップ・販路拡大を進め、栃木ブランドの確立をめざし全力で取り組んで参りますので宜しく願い申し上げます。



事業推進部 次長
大塚 守

【業務担当】

- ・ とちぎブランド推進
- ・ 米の普及推進・消費宣伝
- ・ 安全安心PRイベント事業

(県内)

【コメント】

消費者から信頼される、とちぎ農畜産物のブランド化に精一杯頑張りますので、ご協力をお願いします。

栃ナビ! 旬の食材講座 いかんべかあちゃん&とちまるくんの旬の食材探訪「春」

栃木の春食材といえば、なんといっても「トマト」。栃木県は、トマトの出荷量が全国6位! 春トマトのおいしいレシピと限定スイーツ、おいしい春トマトの選び方を県内飲食店検索サイト栃ナビ! 「旬の食材講座 いかんべかあちゃん&とちまるくんの旬の食材探訪」で紹介!

<http://www.tochinavi.net/feature/list.shtml?id=181>



募集要項

平成25年度とちぎフレッシュメイト募集!

- 【任 期】平成25年6月1日~平成26年5月31日までの1年間 【募集人数】2名
 【募集資格】1. 栃木県内在住で、18歳~29歳までの健康で明るい方
 2. 年間約40回(平日・休日とも)の県内外のイベントに参加できる方
 【待 遇】1. 日当 10,000円 2. 報賞金 100,000円 3. 副賞 旅行券(50,000円分) 4. 制服
 【応募方法】市販の履歴書に必要事項を記入し、3ヶ月以内に撮影した写真2枚(全身及び顔写真)を添えて郵送してください。
 【募集締切】平成25年4月30日(火)必着
 【審査方法】書類審査による第一審査と面接審査による第二審査にて決定します。面接書類は書類審査に合格された方のみ通知いたします。



平成24年度とちぎフレッシュメイト
(左) 小澤 見依子 (右) 田村 可苗

今後の予定

- 2月~4月 とちぎ和牛フェア(9店舗)
(香港: 雪舟, 伊呂波銅鑼灣店・尖沙咀店, 陣屋, 栃木屋, Mr. Steak(4店舗))
- 3月 1日(金) 栃木路フェア(埼玉県: パレスホテル大宮)
~4月 30日(火)
- 4月 11日(木) 25年栃木春トマト第3回統一目揃え会(宇都宮市: JA会館第5会議室)
- 4月 18日(木) 銀座栃木屋オープニングセレモニー(東京: 銀座)

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会(平成25年4月発送)

TEL 028-626-2150 FAX 028-643-7853

<http://www.tochigipower.com/>

